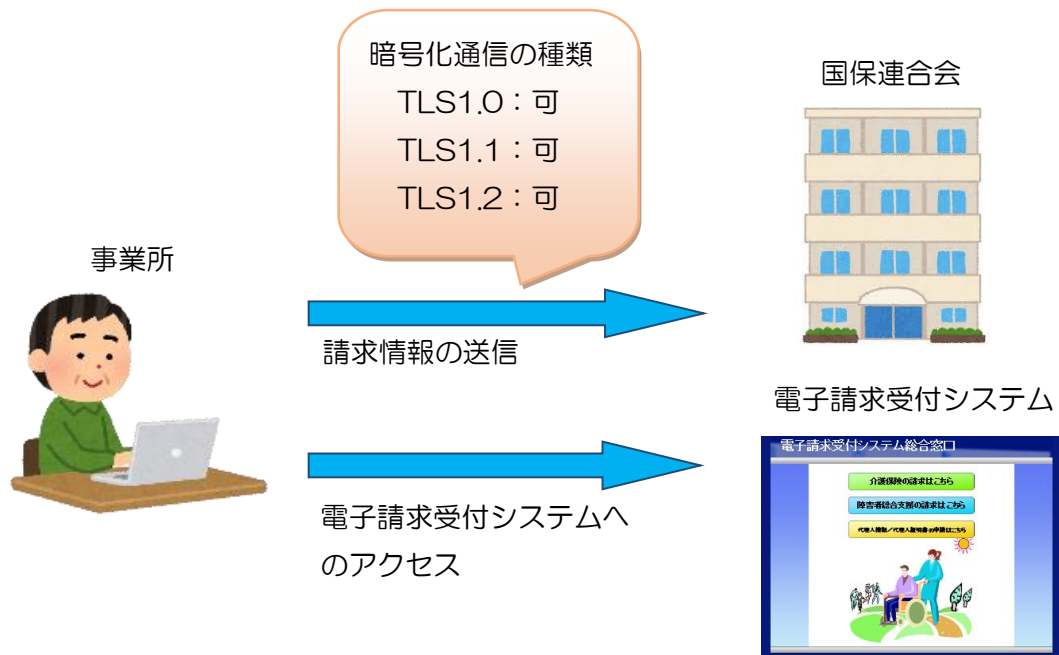


暗号化通信 (TLS) バージョンアップ対応について (障害者総合支援)

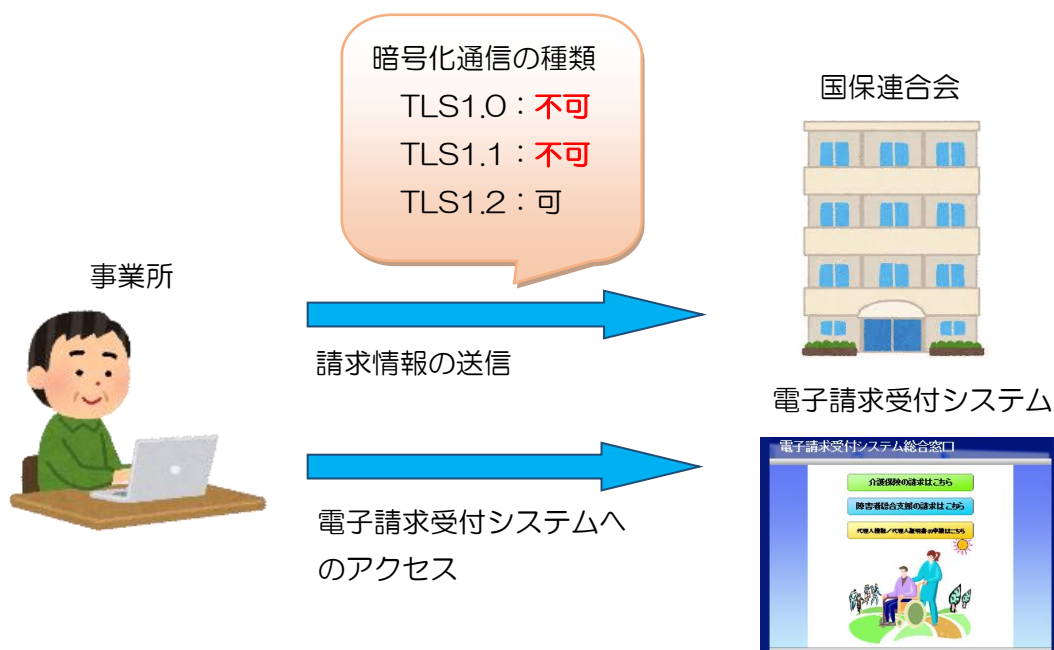
電子請求受付システムにおいて、請求情報送信やブラウザからのアクセス等、サーバとの通信時に通信内容を保護するために使用している暗号化通信のセキュリティを強化します。

(1) 概要

【現在】 TLS1.0、1.1 及び 1.2 いずれも通信可能となっている



【変更後 (令和3年4月以降)】 TLS1.2 のみ通信が可能となる



- (2) セキュリティ強化対応に伴う事業所での作業について
事業所で必要となる作業は以下のとおりです。

① バージョンアップ版 簡易入力システム・取込送信システムのインストール

・簡易入力システムまたは取込送信システムから、国保連合会への請求情報送信を行っている場合

令和3年4月の報酬改定に合わせて、セキュリティ強化にも対応したバージョンアップ版をリリース予定です。

バージョンアップ版がリリースされましたら、お使いのパソコンにインストールを行ってください。

詳細な手順については、リリース時にお知らせいたします。

・代理人や本部に請求を委託（依頼）している場合

事業所で国保連合会への請求情報送信を行っていない場合、セキュリティ強化に伴う設定等の作業は発生しません。

② Internet Explorer のセキュリティ設定の確認

お使いのパソコンの Internet Explorer が、TLS1.2 での通信が可能な設定となっているかご確認ください。

確認手順につきましては、「Internet Explorer のセキュリティ設定の確認方法について」をご確認ください。

